難聴（なんちょう）の8つの話

～知ってくれるとうれしいな！～

知らんぷり？
違うよ、聞いて、補聴器は
後ろの声が聞こえにくいの

補聴器は前の音が聞こえやすく、後ろからの音が聞こえにくいものです。
決して無視してるわけじゃありません！
前から声をかけてくれると嬉しいです。

口見せて
話してくれると
わかりやすい

私たちは、声と口の動きを見て、言葉を読み取ります。マスクなどで口が隠れると言葉がわかりづらいですが、口の動きを見せてくれると、話がわかりやすいです。
また、複数の人がいるときは、一人ずつ話してくれると助かります。

ねえねえと
まずは声かけ
話しやすい

話し始めの合図がないと、最初が聞き取れないことが多く、話がわかりにくくなります。まず声をかけてから話し始めてくれると嬉しいです。

さわがしい
ところはちょっと
苦手だよ

補聴器は、周りの小さな音も全て大きくするので、音が多い場所、大勢が話している場所では、言葉はほとんど聞き取れません。だから、さわがしい場所での会話は苦手です。

しゃべり方
うまくはないけど
話すのが好きよ
みんなとは
よろしくね！

私たちは、聞こえる音がバラバラ、しかもひずんでいるので、しゃべり方もかわっていることが多く、わかりづらいかもしれません。
だけど、みんなと話すのは大好きです！
一緒に楽しく話せると嬉しいです！

聞き直し、伝えてくれるよ

【指文字表】

これこれな
字や指文字も
これこれな

聞こえにくいので、何度も聞き直すことが多いと思いますが、応えてくれると嬉しいです。文字や指文字、絵、実物などを使ってくれると、わかりやすくて助かります。

＜傾聴＞今日は　いい天気で
気持ちいいなあ

＜難聴＞きょうは　いい　えんきょく
いわち　いい　なー

補聴器を着けても、小さく、ひずんだ音（声）がやっと聞こえるくらいです。
（個人差があります）

補聴器をつけても
あなたと同じには
わからないのよ
聞こえないのよ
わかるかね

◎難聴の子を持つ家族会「そらいろ」